

端物は 会社の顔！



NEWS LETTER 遊文通信

2018年4月発行

81

営業活動報告 第5弾

今回、端物についてご紹介させていただきます。ご存知の方も多いかと思いますが端物とは、1枚の用紙でできている印刷物のことです。

- 例えば
- ・ポスター
 - ・チラシ
 - ・リーフレット
 - ・フライヤー
 - ・ポストカード
 - ・名刺
- などがあげられます。

端物は会社の顔になる事務関連のものが多くあります。普段何気なく使われている名刺は、企業や個人の第一印象を決定づける重要なツールなのです。縁の下の力持ちのように私たちを支えています。

私は、入社以前は営業ではなくweb制作を中心に仕事をしておりましたが、印刷物のデザインもしていました。美容室のチラシやショップカード、イベントのフライヤー、名刺など、主に端物です。今は仕事でデザインをすることはなくなりましたが、先日も自宅の転居用ハガキを作成しました。

現在はインターネット広告が広告メディアとしての存在感を増す中、アナログなチラシやフライヤーなどの評価が変わってきています。インターネットの普及で、ここ10年ほどで広告手法を変えてしまった方も多いと思います。自社サイトを作成し、リスティング広告（GoogleやYahooなどの検索エンジン横にあるテキストベースの広告）を出す。チラシをこのリスティング広告に変えた方は多いと思います。ところが、リスティング広告も、広告利用者が増えたせいで、ここ数年は、費用対効果

に見合った成果を出すことが難しくなっているようです。

また、リスティング広告は商圏に限られるスモールビジネスや地域密着の集客店舗などでは、インターネットとの親和性に疑問があります。そのため、今チラシを使った広告が見直されています。

チラシのデザインや配布方法、配布時期などによっても、効果は異なります。例えばデザイン1つをとっても、伝えたい情報を効果的に伝えるための配色やレイアウトがあります。人の目の動きを意識したレイアウトや人の持つ色へのイメージを意識した配色などがあり、実はmm単位、ワントーンの違いによって見え方、伝わり方は変わります。

そのあたりも企画段階から様々なご提案をさせていただきますので、よろしくお願いたします。

（企画営業部 増田 啓介）



企画営業部 増田 啓介

- ▶入社：2年目 ▶年齢：34歳 ▶出身地：愛媛県松山市
 - ▶出身校：創造社デザイン専門学校
 - ▶趣味：サッカー、音楽・映画鑑賞、飲食店巡り
- 繁忙期に新居へ引っ越ししたばかりです。少しずつですが気に入ったものを買って揃えています。現在は、休みの日を利用して家具職人の友人に教わりながら棚を制作中。木や釘、アイアンのこと、加工の方法などを知ることが出来て楽しいです。
- ▶ひと言：もうすぐW杯ですね。現在、招集待ちです。

【大阪本社】〒532-0012 大阪市淀川区木川東4丁目17-31

TEL：06-6304-9325(代) FAX：06-6304-4995

【東京支店】〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2丁目20-7 水道橋西口会館 8F

TEL：03-5357-1420 FAX：03-5357-1421

<http://www.yubun.co.jp/>

E-mail info@yubun.co.jp

スタッフ趣味の山登り

～制作課 乾摩耶子編

登山を始めたのは、神戸では伝統の大会「六甲全山縦走大会（以下全縦）」という須磨浦公園～宝塚の六甲山系全山56kmを踏破するという大会がありまして、全縦を完走したいという目標で始めました。そうやって登山を始めた頃は毎週、20kmくらいの登山コースを歩いたり（普通は10km前後）、10kgの荷物をザックに入れて登山したり、ハーディーなトレーニングをしていました。やりすぎて膝が痛かったです…。おかげで全縦は二回連続完走できませんでしたが…。

山をやっていると、装備やウェアにも興味が出てきて、次にフィジカルのことにも興味湧いて飽きません。

最近スマホアプリで山と高原地図があって、電波が届かない場所でもGPSで現在地がわかるし、通ったルートログも表示されます。疲労回復・筋肉増にはアミノ酸、活動エネルギーにはブドウ糖というのは、普段の生活にも活かしているように思います。

私が行く山は関西が中心ですが、好きな山を紹介します。

まずは、奈良の吉野から和歌山の熊野にかけての大峯奥駈道の山々です。どの山も厳しいルートが多く高所恐怖症の私には苦手な山も多いのですが、弘法大師がこもった山、修験道の山で、霊山って感じがします。遠くからたまに聞こえるほら貝の音、山での挨拶も



観音峰から見た大峰の山々



3月の残雪をトラバース中滑落かけた大峰の稲村ヶ岳

「ようおまいり」と下界とは違った雰囲気があります。※山上ヶ岳は今も女人禁制です。

次は滋賀県の武奈ヶ岳です。山頂までの稜線歩きが最高に気持ちいいです。琵琶湖がキレイに見えるとテンションが上がります。森が自然林で、紅葉樹も多く美しいと思います。私はこの山で、グレートトラバースの二百名山一筆書き挑戦中の田中陽希さんに会い、握手してもらった思い出の山です。今年は三百名山一筆書き挑戦中されています。

最後は、尾瀬です。天国みたいな場所、別世界でした。日程的に至仏山しか登らなかったのですが、今度は燧ヶ岳も登りたい！また行きたいです。山小屋も合宿所みたいで、ごはん、湯船の風呂、布団で寝れる、が揃っていて快適です。嬉しいのが、水場の水が美味しいので、荷物で一番重い水を2日分持って行かなくていいのです。山小屋のトイレがウォシュレットだったので衝撃でした。

最近、あまりハードには登らなくなり、山ごはんをしに行ったり、下山後の温泉目的で登ったり、ゆるく登っています。私の名前も神戸の摩耶山からもらったので、山好きになるべくしてなったと思います。



武奈ヶ岳の紅葉



八雲ヶ原



逆さ燧（ひうち）



逆さ自分

● 編集後記 ●

今回の『遊文通信』のタイトルや文字は、実は……白色トナーを使っています！色紙に白色の印刷が今までできなかったのですが、富士ゼロックス最新機種「イリデッセ」を導入したことにより印刷できるようになりました。イリデッセのメタリックカラーは以前からご紹介していましたが、白色トナーを使った印刷物を今回初めてご紹介します。今後、これを活用してお客様に満足していただける新しいデザインをデザイナー共々協力してご提案していきたいです。（おっくん）